

2017（平成29年度） 看護職員就業実態調査（病院）

<2018年（平成30年）4月実施>

2017（平成29）年度 結果概要

1. 看護職員の離職状況について

- ・常勤看護職員の離職率は 13.3%、前年度は 13.9%で 0.6ポイント減
- ・常勤看護職員のうち、通算経歴3年目の離職率は16.0%で前年度から0.4ポイント減
通算経歴5年目の離職率は19.1%で前年度から3.2ポイント増
- ・新卒新採用常勤看護職員の離職率は 8.4%、前年度は 8.3%で 0.1ポイント増

2. 二次医療圏別の看護職員の離職状況について

- ・常勤看護職員離職率は、高い順に 県央（14.6%）、横浜（13.8%）
- ・新卒常勤看護職員の離職率は、高い順に、湘南西部（9.4%）、湘南東部（9.3%）

I 調査方法及び概要

- 1 調査目的 : 看護職員就業状況について実態を把握し、今後の施策に活用する。
- 2 調査対象 : 神奈川県内の病院 340施設
- 3 対象期間 : 2017（平成29）年4月1日～2018（平成30）年3月31日
- 4 回答数 : 223施設（有効回収率 65.6%）
- 5 回答病院の背景

病床数	施設数 (a)	回答施設数 (b)	回収率 (b/a)	回答施設割合 (b/回答施設総数)
20～49	28	12	42.9%	5.4%
50～99	69	48	69.6%	21.5%
100～299	155	103	66.5%	46.2%
300～499	65	41	63.1%	18.4%
500以上	23	19	82.6%	8.5%
合計	340	223	65.6%	100.0%

※小数点以下第2位は四捨五入する。（以下同じ）

6 離職率の計算方法

- ・常勤看護職員離職率 (%) = (退職者数) / (平均職員数) *100
退職者数 : H29.4.1～H30.3.31の退職者数
平均職員数 : (H29.4.1職員総数+H30.3.31職員総数) /2
- ・新人看護職員離職率 (%) = (H29年度新卒退職者数) / (H29年度新卒採用者数) *100